

議会だより

2020.4.27

No. **185**

山梨県昭和町議会

<http://www.town.showa.yamanashi.jp/>



しょうわ



表紙写真

昭和町子育て
ボランティアの会
たこあげ大会

塩澤町長の所信表明 ②

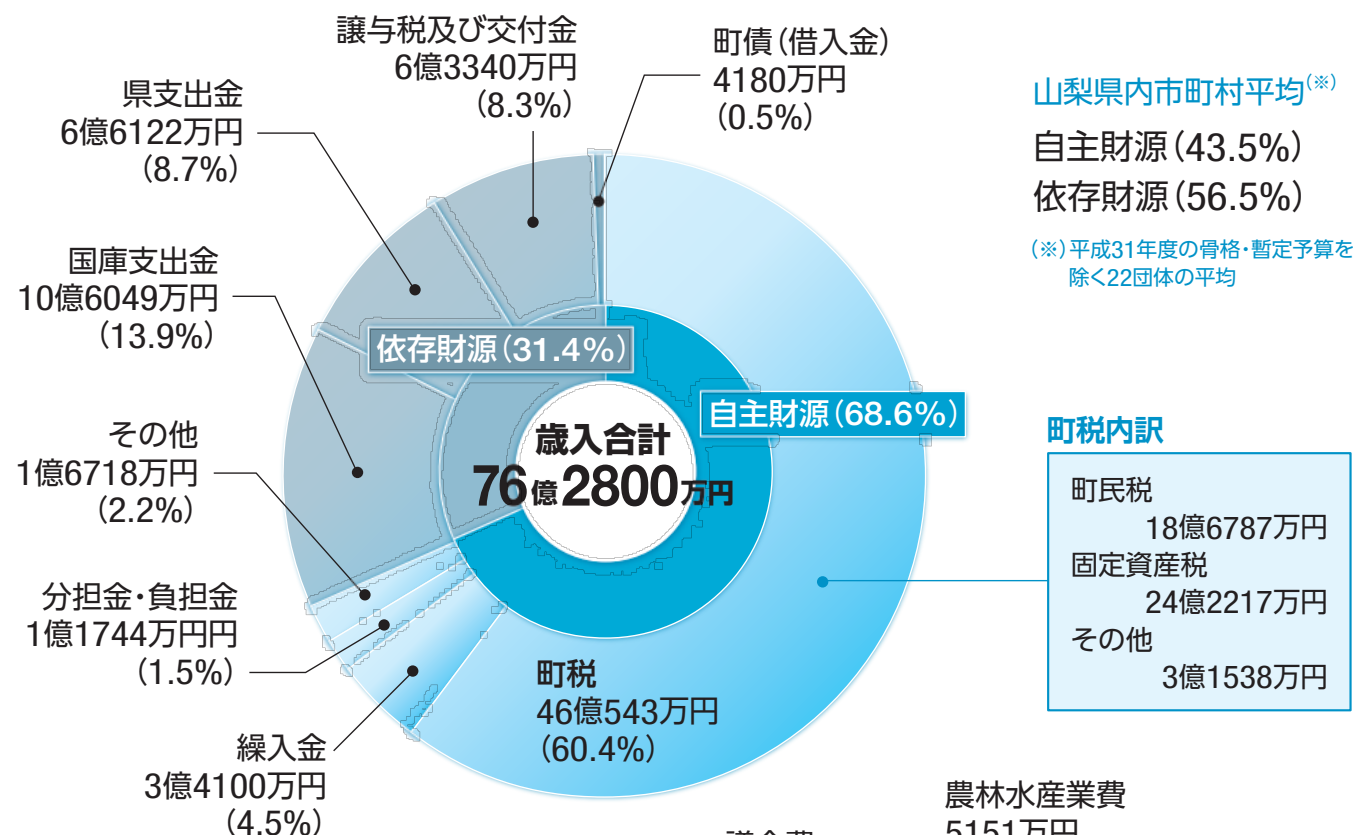
3月定例会で決まったこと ⑤

一般質問 ここが聞きたい ⑨

議員記者が行く！
昭和町子育てボランティアの会 ⑱

令和2年度一般会計当初予算

議会は一般会計・特別会計予算の使い方をチェックしていきます。



山梨県内市町村平均^(※)

自主財源 (43.5%)
依存財源 (56.5%)

(※) 平成31年度の骨格・暫定予算を除く22団体の平均

町税内訳

町民税
18億6787万円
固定資産税
24億2217万円
その他
3億1538万円

ほたるんに聞いてみよう!

ねえねえほたるん
自主財源と依存財源って
どう違うの?

自主財源は税金など町に入ってくるお金で、依存財源は、国や県などから入ってくるお金だよ。



※数値は端数調整してあるため、合計が一致しない場合があります。

主な事業

- 自立支援給付費 3億7921万円
- 町道30号線新設事業費 1億1171万円
- 証明書コンビニ交付事業費 1670万円

塩澤町長の所信表明

豊かなまちの誇りを 次の半世紀へ!



主要施策 4つの柱!

1. 教育環境の充実

- ◎ 小中学校のプログラミング教育の充実
- ◎ ICT環境の整備
- ◎ 公営塾の開設・にじいろ教室の設置
- ◎ 子ども教室での英語・プログラミング教室の充実

3. 地域経済の発展

- ◎ 「小規模事業者小口資金制度」の見直し
- ◎ 町内ボランティア団体等への「(仮称)商工会割引サービス制度」の検討
- ◎ ふるさと納税制度を活用した地域振興策の検討
- ◎ アルプス通りと町道30号線の接続工事の継続実施

2. 社会福祉の充実

- ◎ 障がいのある人の自立支援を目的とする各種計画の策定
- ◎ 高齢者のいきがいづくりを検討する各種計画の策定
- ◎ 「個別センター健診」の導入
- ◎ 女性のがん検診受診率の向上策実施
- ◎ 「子育て世代包括支援センター」の新設
- ◎ 高齢者を支援する「生活支援体制整備事業」の実施

4. 安全・安心なまちづくり

- ◎ 地域防災計画の見直し
- ◎ 防災備蓄品の充実
- ◎ 地震対策の一環としての木造耐震化事業補助
- ◎ ブロック塀等撤去改修改善補助事業の継続実施
- ◎ 防犯対策としての公用車へのドライブレコーダー設置
- ◎ 街路灯のLED化

令和2年度の5つの主要事業

- 1 健診制度の充実
- 2 昭和玉穂中央通り線の事業着手
- 3 常永小学校の校舎増築の事業設計
- 4 商工会と連携した小規模事業者持続的発展支援事業の実施
- 5 (仮称) 公共施設のあり方検討会の実施



決まったこと

令和2年3月定例会は、3月4日から19日まで16日間の会期で開催しました。町長提出の条例関係8案件、令和元年度一般会計及び特別会計補正予算関係7案件、令和2年度一般会計及び特別会計予算関係7案件、その他3案件の計25案件を審議しました。

○：賛成 ×：反対 欠：欠席

〈詳細は5月末更新予定のHPの会議録をご覧ください。〉

※ 石原高明議員は議長のため、採決には加わっていません。

種別	案件名	石原政信	長田信夫	海野豊	小林耐三	堀門太	金丸富一	葉袋義久	石原一好	※石原高明	林和仁	河住保茂	樋口敏夫	田中博愛	河田あけみ	審議結果
議案第1号	町道30号線橋台新設工事(A2橋台)請負変更契約締結の件	○	○	○	○	○	○	○	欠	－	○	○	○	○	○	可決
議案第2号	昭和町職員給与条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	欠	－	○	○	○	○	○	可決
議案第3号	昭和町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	欠	－	○	○	○	○	○	可決
議案第4号	昭和町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	欠	－	○	○	○	○	○	可決
議案第5号	昭和町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	欠	－	○	○	○	○	○	可決
議案第6号	昭和町特別職等の委員及び区長等で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	欠	－	○	○	○	○	○	可決
議案第7号	昭和町各区区長等常設役員設置条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	欠	－	○	○	○	○	○	可決
議案第8号	昭和町印鑑条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	欠	－	○	○	○	○	○	可決
議案第9号	昭和町営住宅設置及び管理条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	欠	－	○	○	○	○	○	可決
議案第10号 議案第16号	令和元年度昭和町一般会計及び特別会計補正予算について	○	○	○	○	○	○	○	欠	－	○	○	○	○	○	可決
議案第17号 議案第23号	令和2年度昭和町一般会計及び特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	欠	－	○	○	○	○	○	可決
議案第24号	中央市・昭和町教育支援センターの共同設置に関する協議	○	○	○	○	○	○	○	欠	－	○	○	○	○	○	可決
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦の件	○	○	○	○	○	○	○	欠	－	○	○	○	○	○	同意

ほたるんに聞いてみよう!

ねえねえほたるん、【決まったこと】の中に「中央市・昭和町教育支援センター」ってあるけど、どういうところ?

中央市・昭和町教育支援センターは、別名「にじいろ教室」っていって、学校になじめなくなった児童や生徒が集団生活に適應できるように指導してくれるところだよ。他にも基礎学力や生活習慣の改善のための相談・指導もしてくれるよ。詳しいことは、にじいろ教室(Tel 055-273-7000)まで問い合わせてみてね。



令和元年度一般会計・特別会計補正予算

一般会計

全員賛成で可決

歳入

補正額:2億655万円増額(総額:84億3513万円)

子どものための教育・保育給付費負担金

(8513万円増額)

社会資本整備総合交付金

(昭和王穂中央通線事業費関連) (3000万円増額)

歳出

校内通信ネットワーク構築整備工事

(GIGAスクール事業関連) (6538万円増額)

プレミアム付き商品券事業交付金

(2003万円減額)

余剰金

公共施設整備等事業基金及び校舎建設基金

(1億8151万円を積み立て)

特別会計

全員賛成で可決

国民健康保険特別会計1600万円減額
(総額:18億8483万円)

後期高齢者医療特別会計741万円減額
(総額:1億7198万円)

介護保険特別会計3671万円減額
(総額:10億1282万円)

介護サービス特別会計58万円減額
(総額:2384万円)

下水道事業特別会計1965万円減額
(総額:12億2036万円)

湯水対策事業特別会計2千円増額
(総額:612万円)

広域事務組合議会報告

甲府地区広域行政事務組合議会定例会 報告

報告議員:石原 高明・石原 政信
(甲府市・甲斐市・中央市・昭和町で構成)

日時:令和2年3月27日(金)午後3時00分~

内容:●令和元年度特別会計補正予算《1件》
●条例制定《2件》
●令和2年度一般会計・特別会計予算《3件》

山梨県後期高齢者医療広域連合議会定例会 報告

報告議員:河住 保茂(県下27市町村で構成)

日時:令和2年2月25日(火)午後2時00分~

内容:●条例制定《4件》●規約の一部改正《1件》
●令和元年度一般会計
特別会計補正予算《2件》
●令和2年度一般会計・特別会計予算《2件》

山梨西部広域環境組合議会定例会 報告

報告議員:海野 豊
(韮崎市・南アルプス市・北杜市・甲斐市・中央市・昭和町
早川町・身延町・南部町・富士川町・市川三郷町で構成)

日時:令和2年3月30日(月)午後2時00分~

内容:●議員提出議案《3件》
●専決処分の承認《21件》
●条例の制定《20件》
●令和2年度一般会計予算《1件》

中巨摩地区広域事務組合議会定例会 報告

報告議員:石原 一好・小林 耐三
(甲斐市・中央市・南アルプス市・昭和町
富士川町・市川三郷町で構成)

日時:令和2年3月26日(木)午後1時30分~

内容:●条例改正《1件》
●令和元年度一般会計
特別会計補正予算《5件》
●令和2年度一般会計・特別会計予算《6件》
●人事案件(公平委員)《1件》

三郡衛生組合議会定例会 報告

報告議員:葉袋 義久・長田 信夫
(中央市・南アルプス市・昭和町・富士川町・市川三郷町で構成)

日時:令和2年3月27日(金)午後1時30分~

内容:●条例の一部改正《2件》
●金融機関の指定《1件》
●令和2年度一般会計・特別会計予算《3件》

これらの案件はすべて、
承認・可決・同意となりました。

3月定例会委員会質疑

質問は要約
されています

議事録よりではスペースの都合上、審議した議案や質問・答弁の内容を要約して載せています。会議の内容は、会議録に詳細に記録されており、ご覧になりたい方は議会事務局までお問い合わせください。

水源対策特別委員会

水準点を増やす考えは

田中委員 町内には水準点が5地点あり、身延線より南側にはないが、増やす考えはないか。

環境経済課長 以前からの5地点だが、身延線より南側の事も含め検討する。

甲府市上下水道局 協力費は

長田委員 現在、協力費は500万円だが、今年度は納入済みか。

また、甲府市は協力費を減額したいのか。

環境経済課長 今年度分は契約が締結されていないので、まだ納入されていない。また、減額したいとの考えである。

産業厚生常任委員会

町道30号線 請負変更契約締結

町道30号線 矢板の場合は打ち込みをしていないと分からないと思うが、コンサルタントに委託した内容で行っているのか。

また、コンサルタントは変更することについて、やむを得ないと言っているのか。



町道30号線工事箇所

建設課長 当初は幅6.5mで施工できる設計で行ったが、実際に掘削機を設置したところ、はみ出してしまふことがわかった。

コンサルタントは問題ないとのことだったが、安全性を考慮し協議の上、決定した。

金丸議員 完成と開通はいつ頃になるのか。

建設課長 令和2年度は橋の桁と舗装工事を行い、令和3年3月に完成、供用開始は令和3年5月1日を予定している。

下水道の工事認可は

小林議員 下水道工事は進んでいるが、未だに工事認可区域に入っていない箇所はいつ頃になるのか。今

後の見通しを教えてください。

下水道課長 アクションプランに基づき、令和6年度までに全体区域を整備することになっているが、身延線の南側については線路の下を横断することができないので、中央市の整備を待つて流入させてもらう予定。

昭和玉穂中央通り線は

小林議員 昭和玉穂中央通り線について、都市計画街路ではなく道路改良ということで工事を進めていくと、決定した区域とずれるのではないか。

また、都市計画法の規制があるのではないか。

建設課長 決定している区域については、変更する予定はない。

事業認可については、県の担当者と協議を行ったところ、市街化調整区域内なので、街路ではなく道路改良ということになった。

町長 県の道路局の担当者とは再度確認しながら支障のないよう進めていきたい。



昭和町のマンホール

地方分権対策特別委員会

中央公民館の方向性は

海野委員 中央公民館の建て替えはどうなっているのか。

総務課長 中央公民館は築年数がかなり経過しており、耐震診断でも基準を満たしていない。(仮称)公共施設のあり方検討会の中でも(仮称)生涯学習館や、複合施設等の建設も考え、令和2年中に検討・対応する。



中央公民館

学校施設の改修は

河住委員 劣化状況評価で、小中学校は広範囲に劣化とのことだが、対応は。

学校教育課長 機械設備は常永小も押原小も改修には多額の費用が掛かるので、年次計画で改修したい。

また、押原中の屋上は令和2年度予算に計上している。



押原中学校屋上

総務教育常任委員会

※にじいろ教室について

金丸委員 教育支援センターは通所か泊まりか。また、予算が不足した場合はどうするのか。

学校教育課長 通所であり、予算が不足した場合は、昭和町と中央市で協議する。

樋口委員 立ち上げの予算は。
学校教育課長 227万円。

石原(政)委員 給食か弁当か。
学校教育課長 弁当を持参してもらう。

※にじいろ教室とは

昭和町と中央市で共同設置する教育支援センター。令和2年5月1日から運営開始。

仮ナンバーの発行を

石原(政)委員 町では車の仮ナンバーの発行をしていないが、個人で車検を取りに行く場合、仮ナンバーを甲斐市か中央市に取りにっている。町民の利便性を考え、町で交付する考えはないか。

税務課長 仮ナンバーの発行を行うには要件があり、運輸局へ許可申請となる。昭和町へ許可が下りれば、規則の制定、手数料条例の変更などの必要がある。各市町村で対応窓口も違うので今後検討する。

新型コロナウイルスの 対策は

林委員 現在、新型コロナウイルスの影響で諸行



昭和町役場正面玄関

事が中止や縮小となっているが、昭和町の各地区では総会や行事が3月末から4月初めにかけて開催される予定となっている。これらを中止や縮小するよう、町から各地区にお願いできないか。

企画財政課長 年度末には各地区で総会等の行事が多くあるが、県内でも感染者が出たことから、近日中に各地区に町長名で総会等の集会を自粛するよう要請する文書を発送する予定。

予算審査特別委員会

住民票などの
コンビニ交付は

長田委員 住民票・印鑑

証明書・戸籍のコンビニエン
ストアでの交付を令和
3年2月から実施する
ということだが、対象となる
店舗を教えてください。

町民窓口課長 コンビニ

交付に対応する機械（キ
オスク端末や複合機と呼
ばれるもの）が設置してあ
るところで使える。町内の
ほぼ全てのコンビニエンス
ストア。

石原（政）委員 コンビニ



自動交付機

交付の機械は、どこに置
くのか。マイナンバーカー
ドと町民カード両方を使
えるのか。

町民窓口課長 コンビニ

交付の機械はマイナンバー
カードのみの対応。

役場の交付機はリース
期間もあり、コンビニ交付
の導入に伴いコンビニ交付
と同様の機械に替える。
場所は役場の中。町民
カードは、窓口対応になる。

公共施設再編支援業務は

薬袋委員 昭和町公共
施設再編支援業務は、具
体的にどのような方針が
示されているのか。

総務課長 （仮称）公共
施設のあり方検討会を新
年度から各地区を回って

実施していく。その中で、

町民の皆様方の意見を聞

き、コンサルタントに専門的

な意見も聞く中で、何を

実施するのか優先順位を

つけ、考えをまとめ、町の公

共施設を再編していく。

校舎の改修とは

長田委員 常永小の校舎

改修・増築等設計業務委
託の内容は。

学校教育課長 学校の中
庭に3階建ての校舎を令
和3年度建設予定。



常永小学校

彩の広場のイベントは

長田委員 彩の広場のイ

ベントや資材リースの内容

は。

企画財政課長 地元や

企業、学校等呼びかけ

をし、出店や野外ステー

ジでの催し物を考えている。

具体的には、テントや仮設

トイレのリースを考えてい

る。

防犯カメラと
押原公園の緑地化は

海野委員 予算要望書

を議会から提出し、その

中で防犯カメラ、押原公

園の緑地化を要望した。

押原公園の緑地化につい

て、押原公園の親水広場

のところに桜を植樹する

と消毒により池にいる生

き物に影響があるので、



押原公園

植樹できないとのことだ
が、親水広場には水がな
く池にも生き物はいない。
町長の考えは。

町長 防犯カメラについて
は検討させていただきた
い。なるべく補助金をつけ
るため総合戦略に記載す
る。

桜については業者からの
指摘もあり、当初予算に
は予定していない。再度検
討させていただく中で現
地を確認したい。

施策を問う \\ ここが聞きたい \\

一般質問の内容は議会事務局及び5月末更新のHP会議録からも閲覧できます。

※質問・答弁はスペースの都合上、要約されています。



こばやし たいそう
小林 耐三 議員

Q

（仮称）公共施設のあり方
検討会の進め方は？

A

各地区で開催し
意見を聞く機会としたい

小林

町長が町広報誌の年頭あ
いさつの中で新しい施策と
して方針を示した（仮称）公
共施設のあり方検討会と機
構改革について、具体的にど
う進め、どんな体制にするの
か。

町長

（仮称）公共施設のあり方
検討会については、策定中の
町公共施設長期保全計画の
内容に基づき、町の公共施
設の状況を町民のみなさま
に明らかにすることを第一
に、各地区で開催し意見を
いただく機会としたい。

また、機構改革について
は、多様化、複雑化する行政
事務の効率化や行政組織の
在り方を検討していく。
具体的には福祉や子育て
支援、健康増進分野の体制
強化を主軸とした課の再編
を、10月～11月に行いたい。

策定中の

Q

「創生総合戦略」
などの
進捗よく状況は？

A

「創生総合戦略」は
第2期計画の
策定に向けて
進めている

小林

策定を進めている「第2
期昭和町まち・ひと・しごと
創生総合戦略」や「昭和町
公共施設長期保全計画」の
進捗よく状況や議会や町民
への説明方法は。

町長

「創生総合戦略」は今年
度、第2期計画の策定を
行っている。町民の意見聴
取と第1期計画の検証を
実施し、各課ヒアリングも
行ったところだ。

これらを踏まえた計画の
素案を議会に示し、審議
会、パブリックコメントを
経て策定をしたい。町民に
はホームページを活用して
説明したい。

「公共施設長期保全計



Q 運転免許を返納した高齢者の支援を!

A 将来を見据えて検討していきたい



うみの 海野 豊 議員

海野 高齢の運転免許保有者が増えているが、大きな事故を起こす前に運転免許証を返納する人も多く、全国の多くの自治体が自主返納者の支援を実施している。本町も高齢の運転免許返納者に対する何らかの支援は実施できないか。

町長 そもそも運転免許証の返納は不安な運転をなくし高齢者の交通事故を減らすことが目的であることから、町では免許証返納時の経済的な支援など見送ってきた。

昭和町(2019年)	
●70歳以上町民	2,819人
●70歳以上運転免許所有者	1,651人
●町内の高齢免許返納者	38人
山梨県内(2018年)	
●県内の高齢免許返納者	3,181人
交通事故発生件数(2019年)	
●山梨県内事故	3,003人
●そのうち75歳以上	291人

(山梨県警資料より)



しかし支援を求める町民の声があり、また今後、高齢者の足の確保は検討をしなければならない課題でもある。あらためて近隣市の施策を含め、将来を見据えた検討をしていきたい。



町長 本町では結婚相談事業を平成20年に見直し、社会福祉協議会に委託して町結婚相談所の運営を行っている。町が委嘱した6人の相談員が毎月、定例の相談日を設けて相談に応じ、きめ細やかな対応を行っている。また年2回、ふれあいパーティーを開催し、参加者からも高い評価を得ている。6人の相談員の温かい人柄と努力のたまものと感謝している。

町が委嘱する結婚相談員の任期は2年で、この3月の任期交代において3人の委員の推薦が区長からあった。4月以降は業務内容を見直しながら、新しい体制の中で結婚相談事業に取り組みたいと考えている。

将来ビジョンや方向性については、町としては事業継続をする予定であるが、相談員の確保が難しい場合には、近い将来、県で行っている相談事業などの連携も視野に入れた検討が必要ではないかと考えている。

Q 「スーパーシティ構想」にエントリーしてはどうか

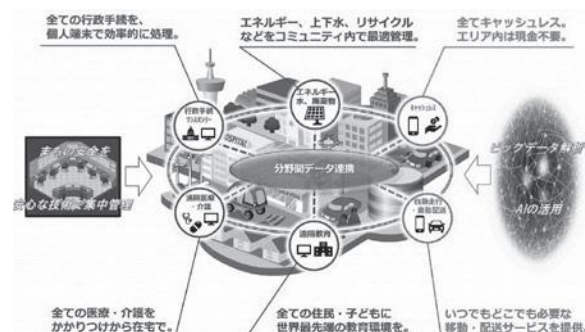
A 本町の実情を踏まえて判断したい



ほり もんた 堀 門太 議員

堀 我が国においては、国家戦略特区法改正案により、最先端技術を活用し、より良い未来社会を包括的に先行するショーケースを目指す「スーパーシティ」の実現に向けて動き出すところだ。夏ごろには参加自治体の公募が始まるようだが、コンパクトシティ、平地、リニアなどあらゆる好条件を有する本町がエントリーしてはどうか。市街化調整区域の問題も、一気に片が付くのではないか。

町長 「スーパーシティ構想」は生



活全般にまたがり先進技術を活用した10年先の未来型社会の先行実施であり、住民が参画する住民目線のプロジェクトで、国も規制改革を含む事業内容全体の後押しや支援を行うようだ。しかしどのような区域で実施できるのか、町の負担はどの程度なのかなどの疑問もあり、検討が必要だ。また町民の合意形成も必要になるようだ。今後、内閣府から発信される情報や公募の内容等を確認し、本町の実情を踏まえて判断したい。

Q 結婚相談事業の今後の方向性は?

A 事業内容を見直し、将来的には県との連携も視野に



かねまる とみかず 金丸 富一 議員

金丸 少子化問題の対策の一つとされる結婚相談事業だが、本町でも早くから取り組み、婚活の当事者からも高い評価を得ているのとだ。その評価を支えているのは、相談員の努力と人柄にあると思う。しかしサポートする相談員の人材確保は、容易ではないようだ。県をはじめ多くの団体が結婚相談所を開設しているほか、企業や団体によるさまざまな出会いの場の開催

Q 「昭和玉穂中央通り線」の今後の進め方は？

A 令和9年5月の供用開始を目指し努力していく



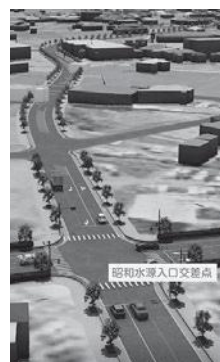
たなか ひろあき 議員
田中 博愛

町長 令和2年度から本格的に事業着手し、令和8年度末の完成、令和9年5月の供用開始を目指して努力していく。また莫大な予算が必要な跨線橋整備には、国や県の協力を得られるよう、中央市とも連携して働きかけていきたい。

田中 都市計画道路「昭和玉穂中央通り線」の開通により、昭和町は雇用の拡大や定住人口の増加が期待されるが、この道路の今後の進め方は。

町長

田中



実態に合わせた内容にするため、見直しに向けての原案づくりを進めている。しかし国において都市計画法等の改正案が今国会に提出されているため、今後詳細な改正内容が示されたところで見直しを行っていききたい。

町長

田中 市街化調整区域内で条件が整えば開発行為が行える「昭和町開発行為等の許可基準に関する条例」において、予定建築物の最低敷地面積の見直しについてはどのように見直す予定か。

町長

田中 市街化調整区域内で条件が整えば開発行為が行える「昭和町開発行為等の許可基準に関する条例」において、予定建築物の最低敷地面積の見直しについてはどのように見直す予定か。

町長 市街化調整区域内で条件が整えば開発行為が行える「昭和町開発行為等の許可基準に関する条例」において、予定建築物の最低敷地面積の見直しについてはどのように見直す予定か。

町長 町内のすべての小中学校に町単教員や教育指導員、養護教諭補助員などを配置し、よりきめ細かな指導に努めている。

教育長

樋口 「小1プロブレム」に対応した、本町小学校の独自カリキュラム開発の進捗よく状況とその内容は。

樋口

教育長 町内のすべての小中学校に町単教員や教育指導員、養護教諭補助員などを配置し、よりきめ細かな指導に努めている。

教育長 町内のすべての小中学校に町単教員や教育指導員、養護教諭補助員などを配置し、よりきめ細かな指導に努めている。



また、「中1プロブレム（ギャップ）」についても町単教員などによるきめ細かな指導などを行い、生徒のストレスの軽減とともに、今後も予防、防止に努めていく。

Q 「ガバメント・クラウド・ファンディング」の活用を！

A ひとつの方策として調査、検討したい

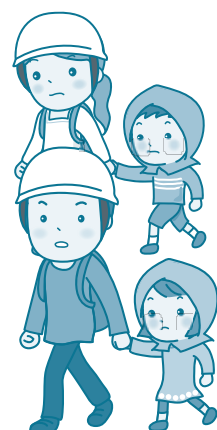


かわすみ やすしげ 議員
河住 保茂

河住 「ガバメント・クラウド・ファンディング」の仕組みを活用し、町が抱える課題解決のための資金調達を行うてはどうか。

町長

本町のふるさと納税では使途限定型の寄付金募集である「ガバメント・クラウド・ファンディング」は実績がない。町の課題解決に向けた資金調達のひとつの方策として調査、検討していきたい。



教育長 町内のすべての小中学校は、実情に応じた「危機管理マニュアル」を作成し、危機管理の徹底に努めている。また、より実践的な力の育成を目指した防災訓練にも努めている。各小学校では地域と連携、協働した登下校の見守り活動などを行っている。今後も「自助」「共助」の意識を育て、地域と連携、協働した防災訓練の充実を図る。

河住 子どもの防災・防犯の取り組みとして、地域との連携や各学校に合った避難マニュアルの作成、将来の地域防災の担い手となる子どもの育成が必要だと思うが町の考えは。

河住

Q 新学習指導要領への対応は

A 児童生徒一人ひとりの確かな学力の向上に努める



ひぐち としお 議員
樋口 敏夫

樋口 本年度から小学校で、来年度から中学校で新学習指導要領が完全実施される。課題の解決や教育現場の変化に対する町の教育政策は。

教育長

本町では平成27年度から3年間、文部科学省の指定を受けて英語の研究を先進的に進め、その後も町独自のカリキュラム作成や町内全小中学校へのALT配置など実践的な取り組みを進めてきた。この取り組みや成果を町の教育の特色として、さらに

Q

エスディージーズ 本町の「SDGs」の取り組みは？

A

「SDGs」の考え方を生かした
持続可能なまちづくりに取り組む



河田 あけみ 議員

第6次総合計画の後期基本計画の策定に向け「SDGs」の考え方を生かし、該当項目の検証を行いながら計画策定を進め、計画の目標を達成するよう持続可能なまちづくりに取り組んでいきたい。

町長

本町の第6次総合計画を踏まえ、町は「SDGs」にどのように取り組むのか。

河田

持続可能な世界を次世代に受け継いでいくことを目指す「SDGs」は、「誰一人取り残さない」という理念を掲げていて、行政の施策はこの考えと一致する。

A

イベントを
具体的に
検討していく

Q

町制施行50周年に
住民参加の企画を

河田

2021年に「町制50周年」を迎えるが、この大きな節目をアピールし、準備と事業企画をすべく、住民参加で思い出に残る映像を作成してはどうか。

町長

「45周年」はふるさとふれあい祭り開催前に記念式典を行ったが、「50周年」は別日程で開催したいと考えている。加えて何らかのイベントの実施を考えているが、具体的には新年度に庁内会議等で検討していきたい。

[SDGsJは]

2015年9月国連サミットで採択された2030年までの国際目標。持続可能な世界を実現するため、17のゴール・169のターゲットがあり、地球上「誰一人として取り残さない」ことを誓っている。（SDGs総研より抜粋）

Q

教員の多忙化解消の取り組みは？

A

学校と協働し解消に努めていく



石原 政信 議員

石原

教員の多忙化を解消することにより、「質の良い教育」「教育環境の充実」に結びつく。

本町の多忙化解消についての取り組みとその効果は。

教育長

令和元年12月の国の法改正を受け、本町でも本年4月までに関係規則の整備を行うべく準備を進めている。

また本町では教員の多忙化の解消に向け、平成29年度に「昭和町教員の多忙化対策検討委員会」を設置し、い



ち早く取り組みを進めた。町単教員や教育指導員の複数配置は、教員の多忙化解消に大きな効果を果たしている。部活休業日の設定や部活動指導員等の外部人材の活用、学校閉庁日の設定、学校地域協働体制づくりなどにも取り組んでいる。これからの学校と協働し、教員の多忙化解消に努めていく。

Q

狭い歩道と交差点付近の街路樹の撤去を

A

交通量等を調査し、
慎重に対策を検討したい

長田

本町は緑と花があふれる街並みづくりに取り組み、主要道路の特色ある緑化を推進しているが、大きくなった街路樹の増加や、肥大化による植栽樹の破損、根上がりによる歩道の隆起、老木の倒木など、課題も多く見えてきている。

幅員が狭く危険な自転車歩行者道などは、歩行者が安全に通行できるように、街路樹の撤去をすべきと思うがどうか。

また自動車運転者などの見通しが悪い交差点部や、巻き込み部の終わりから20m以内に植えられた高木は

撤去し、低木を植えてはどうか。

町長

街路樹は景観面では沿道景観への彩りや季節感、うらおいをもたらし、環境面では夏の日差しを和らげ、ヒートアイランド現象の緩和や地球温暖化防止に役立っている。

さらに交通安全面でも、車と歩行者の分離やヘッドライトのまぶしさを防ぐ効果などにより、交通安全性の向上に役立つとされている。

しかし昨今の本町内の交通状況をかんとみると、課題や懸念があることも確かだ。

街路樹の撤去については、歩行者と自転車の交通量や路面等の調査を行い、警察や地元関係者の意見を聞きながら、道路緑化としての役割を重視しつつ、慎重に対策を検討したい。

また交差点付近の見通しの悪いところについても、警察の意見も聞き、早急に交通安全性の確保に努めるよう対応をしたい。



長田 信夫 議員



地区住民と議員との対話集会

井戸端会議

(紙面の都合上、一部意見要旨のみ掲載)

Q 福祉や公共事業に活かせるよう、税収を増やす方法を考えてほしい。
A 昭和町の財政は最近では非常に厳しくなっている。税収を増やす方法として、市街化

県道に歩道を!



Q 県道25号線は歩道がなく、長年要望しているが進展がない。
A 町と県もせめて県道の東側だけでも歩道を設置しようとして協議している。
地権者の問題もあり進んでいないが、それに合わせて交差点も改良できればと思う。
押しボタン式の信号機なども考えなければいけない。議会でも話をしている。

調整区域の開発に伴う固定資産税の増加、下水道未接続者の接続、滞納者からの徴収などがある。
今後は市街化調整区域内の開発、分譲や遊休農地への農業生産法人の誘致など、少しずつ税収を上げるように議会でも検討していきたい。

おもな意見・要望と議会の対応

- 出席者 区民 24名
- 参加議員 5名
- 開催日・場所 1月17日 区公会堂
- 担当常任委員会 総務教育

築地新居区 (第9回)

議会でも、「ミニ二タイプ」の先進地へ視察をしたが、町当局への提言までには至っていない。
町社会福祉協議会で、ボランティアの方が無償で送迎等を行っているのでも、そちらの利用も考えてもらいた

高齢者の免許返納策は?



Q 近所に高齢でスクーターに乗っている人がいる。
近隣市町では、「ミニ二タイプ」や割引券等があるが、昭和町では高齢者の免許返納について何か考えているのか。
A 町では現在、割引券等は実施していない。以前、試験的に10人乗りのバスで町内を巡回したが、利用者が少なく、廃止した経緯がある。

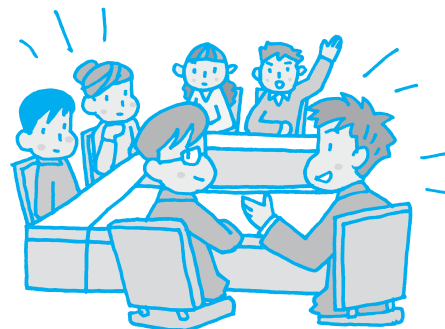
Q 冬季に補償井戸が止まった際、水が濁っている。水が濁る原因は、下水道に接続していない家から出る排水が原因なので、接続するよう指導してほしい。
A 町当局に伝える。
A (町)下水道課で接続するよう指導する。

おもな意見・要望と議会の対応

- 出席者 区民 21名
- 参加議員 5名
- 開催日・場所 1月18日 区公会堂
- 担当常任委員会 産業厚生

河東中島区 (第10回)

議会モニターさん との意見交換会!!



令和2年2月27日(木)議会モニター委嘱状交付式及び意見交換会を開催しました。
任期満了に伴い、5名が退任され、新たに6名が議会モニターを委嘱されました。

退任 (敬称略)

■ 前川 明 (西条二区) ■ 雨宮 昌男 (河東中島区) ■ 武井 啓吉 (紙漕阿原)
■ 奥石 吾郎 (築地新居) ■ 五味 巧 (河西)

新任 (敬称略)

■ 中山 恵子 (清水新居) ■ 鮎川 哲 (西条新田) ■ 海野 譲 (押越)
■ 雨宮 勝彦 (河東中島区) ■ 高野 和秀 (飯喰) ■ 沼上 順治 (上河東二区)



議会だより184号について、こんな意見をいただきました。(一部掲載)

- 「議会だより」も必要だと思うが、SNSでの発信も検討してみては。
- 町民からメールや手紙で届いた意見に対し、答えられる範囲で答えた方が良いのでは。
- 一般質問の議員の写真が大きすぎる。
写真でスペースを使用しており、記事が少ないのでは。
- 表紙の写真に目を閉じたものが使われているが、他になかったのか。
- 編集後記を入れたらどうか。

多くのご意見、ありがとうございました。
これからの広報編集の参考にさせていただきます。



議会クイズ

正解者の中から抽選で5名の方に
図書カードをお送りいたします。

空欄に当てはまる言葉を入れてください。

- ① ほたるんに聞いてみよう！
「中央市・昭和町○○○○センター」ってどういうところ？
- ② 一般質問ここが聞きたい！ 今定例会の質問者数は○人！
- ③ 議員記者が行く！ 昭和町○○○ボランティアの会を取材！



No.184 に対する

こんなご意見をいただきました！

自分の住んでいる町でも、知らなかった事が多かったです。

メールにて (15歳・女性)

昭和町に住んでいても、知らないことがたくさんありました。町全体が住みやすくなること、今大問題になっているコロナウィルスの対策も何か考えてもらえると助かります。(マスク、消毒液の確保なども)

ハガキにて (13歳・女性)

質疑の中に書いてあったように図書館の児童書籍が増えたらうれしいです。

ハガキにて (11歳・女性)

小学生にも分かりやすい内よりのコーナーを作ってほしいです。

ハガキにて (8歳・女性)

ねえねえほたるん。
ほとんどが可決の案件って採決する意味があるのかなあ。それから、議員行政視察で分かったことのレポートを見てみたいよ。

メールにて (60歳・女性)

2つお願いがあります。
1つ目は役場・温泉・図書館へ行くために、「甲斐市民バス」を昭和町役場まで通してもらいたいです。また、土日でも運行できるようお願いします。
2つ目はイオンモールの西を通り、甲斐市へ向かう県道25号線に歩道を付けてほしいです。
この2点をよろしくお願いします。

ハガキにて (70歳・男性)

文章は要約されています

【応募方法】

①クイズの答え ②住所 ③氏名(ふりがな)

④年齢 ⑤議会だよりを読んだ感想

を記入して、はがき・FAXまたはメールにてお送りください。議会だよりへの要望・意見等もありましたら、お願いいたします。

【あて先】

〒409-3880 昭和町押越542-2

昭和町議会事務局「議会クイズ係」宛

●FAX:055-275-0370

●メール: gikai@town.yamanashi-showa.lg.jp

《しめきり》5月末日 消印有効



メールに移動▶



第17回

議員記者が行く



「議員記者が行く」のテーマは「町を守る」です。町内で活躍する皆様にスポットを当て、活動を追っていきます。
今回は昭和町子育てボランティアの会を取材しました。

Q 昭和町子育てボランティアの会とはどんな組織ですか？

A 平成元年に発足し、3つの小学校に隣接する児童館と清水新居区にある児童センター「ゆめてらす」を拠点として活動している団体です。催し物を通して、子どもたちとボランティアの会員が一緒になって遊び、学び、子どもが心豊かに成長することを目標にボランティア活動を行っています。



Q これからの活動と課題は？

A 世の中の変化を敏感に受け止め、今の時点で子どもと共に学ぶことはどんなことが最適なのかを考えながら、活動の幅を広げ、子どもが喜ぶことに最も重点を置き活動しています。しかし最近では、発足時から共に歩んできた仲間の高齢化が進み、退会する人が増えていることが悩みです。

Q 活動で心がけていることは？

A 今の時代の子どもたちはどんなことを求めているのかを常に意識して、ボランティア活動の内容を考えています。
他にも、気心の知れた仲間や子どもたちとの交流を通して、心の通い合いも大切にしています。



ふかざわ として
深澤俊子会長から町のみなさんへ



昭和町子育てボランティアの会は発足して32年が経ちます。たこあげ大会をはじめ、充実した楽しい活動をしているボランティアの会です。子どもたちと行事を通して関わる中で、たくさんの感動を受けると共に、温かな人間関係をはぐくんでおり、いつも笑いが絶えません。

ご興味のある方は、ご連絡をお願いいたします。



住んでみて

青空と緑と産業のまち「昭和町」に住む
皆様にご意見・ご感想を伺いました。



地域に育んでもらえる 幸せな子育て



河東中島区

いしはら
石原 美和さん

生粋の昭和町民の主人のもとへ嫁いで、あつという間に14年目の春を迎えました。

当時、生まれて間もない長男を抱いてお散歩していると、近所の方々が次々に声をかけ、可愛がってくださることを思い出します。初めての出産、子育てで戸惑う時も、親身にお話を聞いてくださる保健師さんの存在。周りの方々に、手厚く支えていただきました。

子ども達が小学校に上がってからは、コミュニティスクールの活動を通して、地域の皆様との心豊かな交流と学びをいただくことができました。書道を教えていただいたり、お豆腐作りを教えていただいたり…。子ども達にとっても、この町に住んでいなければ得られなかった貴重な体験だったと思います。

長男も、この春、小学校を卒業。新型コロナウイルスの影響を色濃く受けた卒業生達でしたが、先生方と地域の皆様に支えられ、無事に巣立つことができました。

子ども達に寄り添ってくださる地域の方がいるこの町で子育てできることに感謝し、日々を大切に過ごしていきたいと思っています。

温もり、つむぐ、昭和町



紙漉阿原区

たなか
田中 晋さん

昭和町に住んで、早くも5年が経とうとしています。私は東京で生まれ育ち、彫金の仕事を志し、山梨での暮らしを選びました。

昭和町に住んだきっかけは、結婚し、子育てを中心に人生を考えた時でした。当初は紙漉阿原区のアパートに住んでいました。近所には様々な公園があり、近隣住民も温かく対応してくださり、時には野菜を分けていただいたりなど、娘も元氣いっぱい成長しました。とても環境が良かったため、これから先も昭和町に住みたいと思っていた矢先、縁あって近所に家を建てることができました。

今では次女も生まれ、近所の方々にも可愛がってもらえ、長女にも友達がたくさんでき、相変わらず野菜などをもらえる日々感謝するばかりです。人とのつながり、温かさ、そのありがたみを感じられる5年間でした。

これからも昭和町には、良い部分を活かし、無い部分を積極的に取り入れ、この温かさをつむいでいける、素敵な町であり続けてほしいと思います。

新議会事務局長に小宮山 毅 氏



令和2年4月1日付の
人事異動により
やまもと やすし
山本 靖氏が

生涯学習課長に。
後任として前生涯学習課長の

小宮山 毅氏が
こみやま つよし
議会事務局長に
就任しました。

よろしく願います。

広報編集 常任委員会

委員長	金丸
副委員長	長田
委員	石原 小林 石原 海野
	富一 信夫 一好 耐三 豊信

議会を 傍聴 しませんか??



次回定例会は

6月3日(水)

開催予定です

【お問い合わせ】

☎275-8842(議会事務局)

